

こどもすこやか便り

2013. 5.16

H25年度 第1号

すこやかプロジェクト

第一幼稚園の保護者の皆様、こんにちは。連休が明け、お子様方も新しい環境での生活にずいぶん慣れてこられたのではないのでしょうか？

5月も半ばになりますと、日中の気温が高い日が多くなり、子どもたちは、裸足での砂遊び、泥んこ遊び、水遊びを楽しむようになります。

子どもたちが好きな遊びを安全に楽しむことができるよう、ご家庭でのご協力をお願いしたいと思います。

～五感での遊びを十分楽しむために～

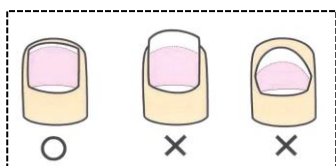


五感への刺激

→子どもの感受性育む

(表現する力・表現意欲)

☆ 手・足のつめは切っていますか？・・・ 伸びていると、けが・爪からバイキンが入り込む原因に。



＜爪の長さの目安＞

爪を切る時の長さの目安は、爪先の白い部分が少し残る程度がよいです。指の形に沿って切ります。

＜切ってもよごれがはいってしまうときは・・・＞

爪に入った砂や泥が取れにくい時は、やわらかいハブラシ等でこするとよいようです。

☆ 水分はこまめにとりましょう・・・ 熱中症から体を守ります。

子どもは集中して遊ぶと、からださが火照っていても気づかないことがあります。園では、暑い日は、“顔を洗う、お茶を飲んで体を休める”等の声掛けをおこなっています。自分で体を大切にする習慣として、身につけていってもらえるとよいですね。ご家庭でも、お声かけをお願いします。

～おうちでチャレンジしてみましょう～

はだし遊びのあと、足洗い場で足をあらいます。お風呂に入るとき、おうちの方がいっしょに「じょうずにあしをあらう」にちょうせんさせてあげてください。

きっと、園でもよりじょうず到手や両足をつかって砂を落とすことができ、きもちがよいでしょう。



手や両足を使って
泥・砂をこすり落と
します。

